

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月20日

保護者等数

回収数

割合

事業所名 楽らく療養通所 ブルーンベリーハウス

13

13

100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11			2			感染対策の視点からも利用者同士のスペースに配慮している。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1		1			規定に沿って人員配置出来ている。継続して行っていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13						行えている。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13					季節のイベントで工作をつくって帰ってお家でもかざっています。とてもかわいいです。	今後もニーズを明確にし対応していく。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	2		2			個々のニーズに合わせて工夫をしている
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2		10		お散歩した時に交流があるかもしれないが最近ではわからない	コロナが第五類に移行したが感染は減っていない現状がある為、外出等での交流の機会はない。今後の感染状況をふまえて対応していく。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1					継続する
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1				体調の変化や状況の変化にすぐに対応して頂き、相談にのってもらえるのでとても感謝しています。	連絡帳や電話、LINE等で情報の伝達をしている。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	3	1	1			援助の内容によっては事業所での話し合いを行っている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	2	2		1	保護者会などがあれば参加してみたいと思う	コロナの感染状況をふまえて開催していく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11				2		電話、LINEで対応している。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2				情報の共有をしてもらっています。	継続する
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1			1		新聞、ホームページで情報の公開をしている
	14 個人情報に十分注意しているか	12				1		継続する
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	2					新聞にて災害訓練や感染対策の公表をしている
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			4			年二回の防災訓練、年一回の防災研修をしている
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13						継続する
	18 事業所の支援に満足しているか	12	1				火曜日減るのは少し困る	利用者、家族の意見を聞き可能な限り対応出来るように努めたい

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。